

令和7年度 日南市立大堂津小学校 学校評価（4段階評価 4:よくできている 3:ある程度できている 2:あまりできていない 1:全くできていない）

学校経営ビジョン：自ら考え、心豊かで、たくましい大堂津っ子の育成 「ひとみかがやく心優しい大堂津っ子」

重点目標	評価項目	平均					考察及び改善策	学校運営協議会委員の意見
		児童	保護者	教師	平均	総合		
確かな学力の定着と向上	① 学校は、ICT等を活用しながら分かりやすい授業に努め、児童の学力向上に取り組んでいる。	3.5	3.3	3.6	3.5	3.5	①については、授業においてタブレットの活用が、より計画的・積極的に行われている様子がうかがえる。今後もICT支援員の活用や外部講師によるプログラミング教室等の実践を計画的に取り入れ、児童の主体的な学びを促したい。また、タブレットを活用し、家庭で取り組める学習課題の充実も図っていく必要がある。 ②については、児童・教師ともに協働的な学びを意識した授業づくりにより一定の成果を感じていると考えられる。今後は、テスト結果も参考にしつつ研修を充実させ、授業の質をさらに高めていきたい。加えて、授業の相互参観を通して学年間の系統性を踏まえた指導を工夫し、単元構成の見直しや学びの連続性を意識した授業づくりを進めることで、より一貫した教育活動の実現を目指していきたい。	○ ICTを活用する力が不可欠となるので、学校で今後もタブレットを用いた教育活動を意図的・効果的に取り入れてほしい。また、タブレットやスマートフォン等の機器を使うことのメリットと、伴う危険性についても学ぶ機会を設定してほしい。 ○ AIの普及により、今後ますますICTも進化するでしょう。しかし、教育は本来全人格的なものである、と思っています。 ○ 少人数ならではの、一人一人を大切にされた授業が展開されている。
	② 学校は、個別指導や話し合い活動等を取り入れ、児童一人一人を大切にされた授業に取り組んでいる。	3.4	3.4	3.7	3.5			
心の教育の充実	③ 学校は、命を大切に教育や人権教育、異学年交流を通して、思いやりの心の育成に努めている。	3.6	3.5	3.8	3.6	3.6	③については、昨年度に続く異学年交流での清掃活動や学習活動を通して、思いやりの心が育まれている様子がうかがえる。また、レインボープランによる道徳授業の実施も児童の心の成長を支える要因となり、良い評価につながっていると考えられる。 ④については、児童自身が「あいさつを進んですること」を課題として認識していると考えられる。今後は、あいさつの大切さを伝え続けるとともに、あいさつができて児童を積極的に称賛し、職員も学校内外で率先してあいさつを行うことで、児童にとって身近な良い手本となっていく。 ⑤については、毎月実施しているアンケートや教育相談の取り組みを、保護者にも丁寧に周知していくことが重要である。その結果を活用し、電話連絡・個人面談・学級懇談などを通じて、家庭と学校が連携しながら子どもの成長を支えていくことが、より一層求められる。今後は保護者が参観・参加できる機会を設け、安心して学校に相談できる体制づくりに努めていきたい。	○ かけがえない「命」の教育を今後も大事にしていただきたい。 ○ 落ち着いた現状に安心せず、見守りをよろしくお願いします。
	④ 学校は、「あいさつ・言葉遣い・片付け」等の基本的な生活習慣の定着に努めている。	3.2	3.4	3.7	3.5			
	⑤ 学校は、教育相談や家庭との連携を行いながら、いじめや悩み等の早期発見、早期対応に努めている。	3.6	3.3	3.9	3.6			
体力の向上及び健康・安全、食育の充実	⑥ 学校は、体育の授業や「体力向上タイム」「体育に関する行事」等を通して、体力向上に努めている。	3.6	3.4	3.6	3.5	3.5	⑥については、体力向上タイムの実施に加え、持久走記録会においてタイム走を行うなど、児童が各自の目標に向かって主体的に取り組みや環境を整備した。また、ダンスの出前授業やラジオ体操コンテストの活用も、児童が楽しみながら身体活動に親しむ契機となったと考えられる。今後は、体力テストの結果を踏まえ、運動内容や取り組み方を見直し、改善を重ねながら継続的に進めていきたい。 ⑦については、保健の授業や保健室だより等を通じて生活習慣の改善に向けた指導を行っているが、不規則な生活リズムや肥満傾向の児童が見られる。今後は養護教諭との連携のもと、定期的な身体計測を継続するとともに、参観日等の機会を活用して、親子で健康について学ぶ場を設けることで、意識向上を図りたい。 ⑧については、避難訓練に加え、親子での防災教育を年3回実施したことで、学校および家庭の防災意識の高まりが見られた。現在、災害時の備蓄物資の整備を進めながら、地域の人を交えながら避難時の動きについて考える機会等、様々な場面想定を基に防災教育を計画中である。	○ ティーボールをしていると聞きました。今後もニュースポーツを取り入れて、運動のゲーム化を図りながら、楽しみながら子どもたちの運動へのモチベーションを維持し、続けてください。 ○ 自治会では、今後は避難所の備蓄品の追加・充実を計画しています。 ○ 大堂津小は門にチェーン等がないため、学校に入りやすく、視角も多い構造である。防犯への意識向上が大切である。施錠と避難時の動きの確認（どこを開けて逃げなくてはいけないか等）も大切である。
	⑦ 学校は、健康指導や食育指導を通して、健康的な生活習慣の定着に努めている。	3.3	3.4	3.3	3.4			
	⑧ 学校は、避難訓練や防災参観日等を通して、防災意識の向上及び危機回避能力の育成に努めている。	3.8	3.7	4.0	3.8			
地域や家庭ともにある学校運営の充実	⑨ 学校は、地域人材を活用した活動やPTAと連携した活動に取り組みながら、「地域とともにある学校づくり」に努めている。	3.5	3.5	3.8	3.6	3.6	⑨については、生活科や総合的な学習の時間の学習（町探検や漁港見学、門松づくり等）で、学校コーディネーターの協力をいただきながら地域交流を積極的に行えた。また、今年度は、運動会で地域参加型の来賓競技を実施し、交流を深める機会を設けることができた。PTA主催の納涼祭も保護者と職員が協力して準備・運営することができた。次年度は学年間で学びをつなぎ、地域貢献を目指した取組を行いたい。 ⑩については、学級通信や学校だよりの定期的な発行に加え、学校ホームページにニュースの連日更新により、情報の受信手段が広がった効果を実感している。特に、メールやLINEによる連絡は、情報が端末に残る利便性から、保護者より好評をいただいている。今後は、大堂津小の特色ある活動が地域や家庭により広く伝わるよう、市の広報課に積極的に事前通知を行ってほしい。	○ 新聞や市の広報、TV等で大堂津小学校が紹介されることが多く、大変楽しみである。どんどん大堂津の良さが発信されていくことを願っています。 ○ 学校のHPでのお知らせや、毎月の「学校だより」をありがとうございます。 ○ 参観日や行事等の機会を通して、保護者や地域の声が届きやすい学校体制を今後も作ってほしい。 ○ 昨年11月、三島神社秋祭りの御神幸行列に細田中学校の生徒が参加してくれました。大堂津小学校も希望者を募ってみてはいかがでしょうか。
	⑩ 学校は、HP・安心メールや学校便り・学級通信等を活用しながら、情報発信に努めている。	3.3	3.7	3.9	3.7			